

スポーツの秋「からだうごかす大作戦」



ハンドボールを楽しむ子供たち

10月4日(土)、10日5日(日)に旧市民球場跡地で、小学生を対象に「からだうごかす大作戦」が開催され、広島メイプルレッズから安齋選手、石田選手、塩田選手が5日(日)のハンドボール教室を実施した。小雨の降る中、約20名の子供たちがボールの投げ方を中心に、パス・キャッチ・シュートなどのハンドボール体験を行った。からだ全体を使ってボールを投げる姿や、プロと一緒に汗を流す子供たちの姿が見られた。また、9月下旬から10月中旬にかけて3つの小学校を訪問し、ハンドボールを指導した。ハンドボールを通じて、体を動かす楽しさや面白さを伝えているメイプルレッズ。今後もこのような活動から子供たちに笑顔を届けて欲しい。



ボールを投げる子供を見守る選手



JTサンダーズ 堺ブレイザーズを破る

～バレーボールV・プレミアリーグ男子招待試合(松江市)～

10月5日(日)、松江市の鹿島総合体育館(ニューウェーブ)において、「バレーボールV・プレミアリーグ男子招待試合」(JTサンダーズ対堺ブレイザーズ)が開催された。このイベントは、地域の活性化とスポーツ振興を目的として松江市及び松江市教育委員会が毎年実施しているもので、会場には市内の小・中・高校生やその保護者、一般バレーボール愛好者が多数駆けつけた。試合の開会セレモニーでは、主催者から両チームの選手紹介とともに、小・中・高校生に対し「今回お招きしたのは、昨シーズンプレミアリーグ準優勝のJTサンダーズと3位堺ブレイザーズの強豪チームです。迫力あるプレーを間近で見ることによってバレーボールに一層親しみ、将来Vリーグやオリンピックを目指して日々の練習をがんばってください。」と激励の言葉があった。

両チームのウォーミングアップが終了し、いよいよ試合が始まった。JTサンダーズの先発は、安永、酒井、安井、塚崎、深津、笥本の6人の選手。速いパス回しと正確なスパイク、タイミングのいいブロックを決めて立ち上がりからサンダーズが主導権を握り、25対19で第一セットを奪った。満員の会場也大いに盛り上がり、得点が入るたびに大きな拍手と声援が送られていた。2セット目もJTサンダーズが25対20で勝って王手をかけたが、堺ブレイザーズは3セット目を奪って追い上げ(25対22)、試合は第4セットに突入。しかし熱戦を制したのはJTサンダーズだった。吉岡選手の威力あるジャンプサーブや八子選手の強烈なスパイクなどでこのセッ

各チームの1推し選手を紹介します。

☆選手紹介コーナー☆



広島メイプルレッズ
松村杏里選手

生年月日 1991年6月21日
身長 168cm
血液型 O型
出身地 東京

担当者からのコメント

期待の新人！ポイントゲッターとしてコートを暴れまわります！

トを取り(25対23)、粘る堺ブレイザーズを振り切って勝利。松江のJTサンダーズファンに強烈にアピールした。試合終了後、全国大会にも出場したことがあるという小学生の男子(松江ウイングス)は興奮した様子で、「僕たちの試合とは全然違って迫力があった。将来はVリーグでやってみたい。」と目を輝かせていた。松江からJTサンダーズのスタースレーヤーが生れてほしいと願いながら、会場を後にした。



安永選手の強烈スパイクが決まる



ロゴマークの意味

広島県の木、広島県の花として県民になじみの深いモミジをモチーフにしました。「新緑のモミジ」はジュニアスポーツの育成を、「紅葉のモミジ」は選手が成長していく姿を表現しています。ジュニア選手がトップを目標とすることを期待し、広島県のスポーツのジャンプアップを図ることを意味しています。



加盟
団体



サンフレッチェ広島



JTサンダーズ



ワクナガレオリック



広島メイプルレッズ



広島ガス
バドミントン部



NTT西日本広島
ソフトテニスクラブ



中国電力
陸上競技部



Coca-Cola West
Red Sparks



広島東洋カープ
レッドスパークス

トップス広島 事務局
〒733-0036
広島市西区観音新町4-10-2

TEL:082-233-3233
FAX:082-233-3251
URL:www.tops-h.net/

このQRコードから
公式Webサイトへ
アクセスできます。



日本リーグ、2年ぶり3度目の優勝 4冠達成まであと一歩！！

高円宮杯 2014 女子ホッケーリーグ最終節が、CCW レッドスパークスホッケースタジアムにて開催された。10月11日、グラクソ・スミスクライン Orange United との絶対に負けられない戦い。試合開始から互いの激しい攻防が続く中、前半10分、ヤナ選手のクロスボールに新井選手が見事なタッチシュートを決め、先制点をあげる。また前半29分、金藤選手からパスを受けた小野選手が、GKの動きをみてきっちりとシュートを決めた。その後も落ち着いた守備で危ない場面を凌ぎ、2-0で試合終了。逆転優勝への望みを繋ぐ。最終試合の相手は、1位のソニーHC BRAVIA Ladies。試合開始から、両チームによる激しい攻防が繰り広げられる。CCW レッドスパークスは果敢に攻めるが、相手の徹底した守備で攻めきることができない。危険な場面を何度も迎えながらも、前半戦を0-0と同点で折り返す。泣いても笑ってもこれが最後の後半戦。緊張感が漂うなか、後半開始2分、CCW レッドスパークスはPCを取得。ヤナ選手のシュートがGKに当たり、こぼれ玉を新井選手がすかさずゴールに押しこみ、待望の先制点を奪った。その後はソニーの必死の攻防が続いたが、集中力を切らすことなく、チーム全体でゴールを守りきった。合図が鳴り、1-0で試合終了。2年ぶり3度目の優勝が決まった。

また、第69回国民体育大会が、長崎県立佐世保青少年の天地プレイグラウンドにて開催され、CCW レッドスパークスは広島県成年女子として出場した。10月20日、奈良県との決勝戦。両チームとも激しい攻防を繰り広げるなか、後半38分・48分と新井選手が得点をあげ、2-0で試合終了。広島県は2年連続国体優勝を果たした。今年残すは、「全日本女子ホッケー選手権大会」。11月14日から16日までグループリーグが行われ、12月13日から14日には決勝トーナメントが、広島広域公園第2球技場で開催される。優勝することが出来れば、今年、創部初の4冠達成となる。チーム一丸となり躍進することを期待し、応援したい。



日本リーグ優勝記念写真



国別対抗団体戦 男女共に銀

平成26年9月29日～10月4日に、アジア競技大会ソフトテニス競技が韓国の仁川で開催された。国別対抗団体戦に、NTT西日本からは長江光一・中本圭哉・大庭彩加選手が出場。男女共に決勝へ進出し、いずれも韓国に敗れ金メダルには届かなかったが、銀メダル獲得と大健闘であった。男子シングルの出場した長江選手は、3勝2敗と惜しくも予選リーグ敗退。男子ダブルスは中本選手が桂選手（和歌山県庁）とペアで出場し、3勝1敗で準々決勝進出。1戦目で韓国に2-5で敗退。女子シングルの出場した大庭選手は、2勝1敗で準々決勝進出。1戦目で韓国に3-4で敗退。ミックスダブルスには中本選手が小林選手（早稲田大学）とペアで出場し、3勝で準々決勝進出。1戦目で韓国に2-5で敗退。いずれも準々決勝に進出したものの、韓国に敗れベスト8という結果であった。

次回12月に広島で開催される日本リーグの活躍に期待したい。



ナビスコカップ決勝へ

9月にヤマザキナビスコカップ準々決勝を勝ち上がったサンフレッチェ広島は、準決勝に挑んだ。準々決勝同様、準決勝は同じ対戦相手とホームとアウェイの2回を戦い、2試合の合計で上回った方が決勝に進める。その準決勝1戦目が、10月9日木曜日にエディオンスタジアムで行われた。サンフレッチェ広島は、日本代表に選ばれている塩谷司選手、水本裕貴選手や年代別代表に選ばれている宮原和也選手など多くの選手を欠くなかでの試合だった。

試合は前半、対戦相手の柏レイソルが慎重に試合を進めるなかで高萩洋次郎選手の1本のパスを佐藤寿人選手が決め、サンフレッチェ広島が先制点を取った。そして後半開始早々再び高萩洋次郎選手のアシストから佐藤寿人選手がゴール。そのあとしっかり守りきり、柏レイソルに2-0で勝利した。厳しいチーム状況の中で相手に得点を取らせず勝利したことにより、平日開催にも関わらず集まったサポーターは大いに盛り上がっていた。この試合で準決勝に引き続き得点をあげた佐藤寿人選手は、ヤマザキナビスコカップ通算得点トップタイ記録を達成した。そして、この3日後に再び柏レイソルと対戦し、試合には敗れたものの2試合の合計で相手を上回ったサンフレッチェ広島が4年ぶりに決勝の舞台に立つことになった。2010年は、惜しくも準優勝に終わった。今回はぜひ優勝して4年前の忘れ物、優勝カップを掲げてほしい。



2得点決めた佐藤寿人選手

中国電力
陸上競技部

第62回

全日本実業団対抗陸上競技選手権大会 出場

10月10日(金)から12日(日)に維新百年記念陸上競技場(山口県山口市)で行われた全日本実業団対抗陸上競技選手権大会に中国電力陸上競技部から5名の選手が出場した。地元山口県での開催となり期待が掛かる石川選手は、その期待に応えるようにスタートからハイペースで進む外国人選手に食らいつく積極的な走りをみせた。3000mから徐々に先頭と差が空きペースを落とし耐える展開となったものの、持ち味の粘り強さを発揮し、最後まで前を追う姿勢を見せ、総合16位(日本人4位)の28分46秒51でゴールした。5000mは10000mで痛めた脚の影響で欠場となったが、10000mは見ごたえのあるレース内容で大いに会場を沸かせた。また、大会後は地元の子供たちからのサインの依頼に快く応える一コマがあり石川卓哉選手のレース中とは違う一面が印象的だった。これからが陸上競技はシーズンのため、どんどん調子を上げていき、さらなる活躍を期待したい。



石川卓也選手

9/26~10/25 トッパス広島 試合結果

広島東洋カープ

9/27 カープ● 4-6 ○中日
9/28 カープ● 1-3 ○ヤクルト
9/29 カープ○ 12-9 ●ヤクルト
9/30 カープ○ 7-6 ●ヤクルト
10/1 カープ● 2-4 ○阪神
10/6 カープ● 1-4 ○巨人

CCW レッドスパークス

・高円宮杯 2014 女子ホッケーリーグ (優勝)
10/12 第13日 対 グラクソ・スミスクライン 2-0
10/11 最終日 対 ソニーHC BRAVIA Ladies 1-0

サンフレッチェ広島

9/27 Jリーグ 第26節 対 ヴィッセル神戸 1-1
10/9 ナビスコカップ準決勝 1stleg 対 柏レイソル 2-0
10/18 Jリーグ 第28節 対 名古屋グランパス 4-0

第69回 国民体育大会

CCW レッドスパークス **優勝**

決勝戦 ○ 2-0 ● 奈良県

湧永レオリック **4位**

3位決定戦 ● 25-32 ○ 宮城県

広島メイプルレッズ **4位**

3位決定戦 ● 23-26 ○ 鹿児島県

J Tサンダーズ **7位**

5・7位決定戦 ● 2-3 ○ 埼玉県

広島ガス

準々決勝

NTT 西日本広島

〈男子〉1回戦

〈女子〉1回戦

ベスト8

● 1-2 ○ 兵庫県

初戦敗退

● 1-2 ○ 長崎県

● 1-2 ○ 鹿児島県

緒方孝市新監督就任！！

10月15日（水）、マツダスタジアムで開かれた会見で今季限りで退任した野村謙二郎監督の後任に、緒方孝市野手総合コーチが新監督に就任することが発表された。2009年に現役を引退し、10年から今季まで5年間カープのコーチを務めていた。緒方新監督は「カープ一筋28年。大きな仕事だと思い、信念を持って全うしていきたい。今季最後の最後で勝ちきれなかった悔しさを、来季リーグ優勝、日本一という形に変えたい。期待してください。」と、意気込みを語った。野村前監督は、2009年に就任し、新たなチーム作りとして若手を起用した。昨季は、16年ぶりのAクラス入りを果たし、低迷していたチームを再健した。新たな監督の元、来年こそ、今年の悔しさをバネに優勝を期待したい！



来季への意気込みを語る緒方孝市新監督

カープから3選手、侍ジャパン代表メンバーに選出！

2014年11月10日（月）から開催される「2014 SUZUKI 日米野球」の選手28名が発表され、カープから前田健太選手、菊池涼介選手、丸佳彦選手の出場が発表された。福岡ヤフオクドームで壮行試合が行われ、続いて11日（火）には阪神甲子園球場で日本プロ野球80周年記念試合が行われる。そして、第1戦から第5戦が11月12日（水）～11月18日（火）京セラドーム、東京ドーム、札幌ドームと行われる。最終日、20日（木）沖縄セルラースタジアム那覇では、親善試合を行う。MLBオールスターチームと対戦する侍ジャパン、3選手の活躍する姿が楽しみである。



菊池涼介選手



前田健太選手



丸佳彦選手



Do スポーツで小学生と交流

10月17日、山田小学校で広島ガスバドミントン部の選手によるDoスポーツが開催された。小学生は4～6年生の計52名が参加し、選手、監督計9名がバドミントンを指導した。バドミントンの魅力を十分に詰め込んだ内容となり、実技指導を通して楽しい時間を過ごした。これをきっかけに、小学生に少しでもスポーツに興味を持ってもらい、スポーツを通して子どもたちの健全育成に貢献したい。

また、広島ガスバドミントン部は成年女子の広島県代表として第69回国民体育大会に出場し、結果は去年と同様5位だった。これから年末にかけて行われる全日本総合選手権大会や日本リーグでの活躍も期待したい。



湧永レオリック 4位健闘!!

第69回国民体育大会が10月12日（日）から始まり、ハンドボール競技成年男子は、10月16日（木）～19日（日）に長崎県佐世保市東部スポーツ広場体育館と海上自衛隊平瀬体育館で開催された。成年男子の部では、16都道府県が出場し、広島県代表として出場した湧永レオリックは1回戦、山梨県と戦い34-31で勝ったが、苦戦を強いられ思うようにゲームを展開できず悔しさの残るスタートになった。17日に行われた準々決勝では、初戦のくやしさをばねに湧永レオリックは力を見せ、岩手県に37-25で快勝した。しかし、18日の準決勝では、粘り強い戦いを繰り広げたが、延長戦の末、愛知県のトヨタ車体に37-34で惜敗となった。19日に行われた3位決定戦で、宮城県のトヨタ自動車東日本と戦うが32-25で負け、湧永レオリックは国民体育大会ハンドボール競技成年男子4位という結果となった。苦戦のスタートとなったが、準々決勝からの健闘で4位に終わった湧永レオリックの今後の活躍に期待したい。